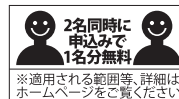


世界各国が再生可能エネルギーの普及・拡大に本腰を入れる中で、風力発電に対する注目が改めて集まっている。本セミナーでは、世界各地で普及が進む洋上・陸上風力発電の市場・関連政策動向を解説する。



【Webセミナー(アーカイブ配信)】 国内外における洋上・陸上風力発電の 最新動向とビジネス・チャンス



※適用される範囲等、詳細はホームページをご覧ください

日時	2021年7月15日(木) 13:00~16:30	会場	東京・品川区大井町 きゅりあん 5F 第1講習室
受講料	44,000円 ⇒E-Mail案内登録価格 41,800円 (定価:本体40,000円+税4,000円 E-Mail案内登録価格:本体38,000円+税3,800円)	E-Mail案内または郵送DM案内の希望を登録の方はE-mail案内登録価格になります。	資料付

テレワーク応援キャンペーン(1名受講)【Live配信/WEBセミナー受講限定】1名申込みの場合:受講料(定価:35,200円/E-mail案内登録価格 33,440円) このセミナーは【会場受講】の他に、【WEBセミナー(アーカイブ:撮影した動画)】でのご受講が可能です。
【アーカイブ受講】視聴開始日など、詳細はホームページをご確認ください。

講師 和光大学 経済経営学部 教授 岩間 剛一氏

趣旨 風力発電は、太陽光発電と異なり、風車、軸受け、変速機、発電機等の、2万点の部品から構成されるモノづくりの集積であり、風車に用いる炭素繊維をはじめとして、日本企業が素材・部品の強みを持っている。しかし、世界最大の風力発電国は、米国を抜いて中国となり、中国は国内メーカーの育成に力を入れている。中国企業、インド企業の台頭、欧米企業の洋上風力発電事業強化により、風力発電における発電効率向上、価格競争が熾烈となっている。日本は、風力発電事業から撤退する企業もあり、時間がかかる環境アセスメントの規制、立地の制約、漁業権等から、期待されていたほど風力発電の開発が行われていない。しかし、2021年に開催される東京オリンピック後のインフラストラクチャー成長分野の主役として期待がかけられている。陸上風力発電、洋上風力発電が、日本および世界において、どのように成長するのか、日本企業にとっての今後のビジネス・チャンスについて分かりやすく詳説する。

- プログラム**
- | | |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 世界における風力発電の現状と今後の動き
- 脱炭素の主力エネルギーに 2. 日本における風力発電の現状と今後の可能性
- 再エネ海域利用法、促進区域 3. 再生可能エネルギーの一つとしての風力発電のメリット 4. 再生可能エネルギーとしての風力発電のデメリット 5. 世界における風力発電の資源量 - 最大の再生可能エネルギー 6. 日本における風力発電の資源量
- 狭い国土と大きな排他的経済水域 7. 風力発電における技術革新の最新動向
- 風車の大型化と軽量化、量産化 8. 陸上風力発電の最新動向と今後の可能性
- 日本と世界の市場規模 9. 洋上風力発電の最新動向と今後の可能性
- 海洋構造物の開発と規制緩和 10. 洋上風力発電の市場規模
- 期待される日本市場、台湾市場、欧州市場 11. 中国における風力発電の現状と今後の動向
- 中国企業の動きと価格競争力 | <ol style="list-style-type: none"> 12. 米国における風力発電の現状と今後の動向
- バイデン政権による洋上風力 13. 途上国における風力発電の今後の可能性
- 台湾、アフリカにおける開発動向 14. 風力発電に関する固定価格買取制度の今後の動き
- 入札制とコスト引き下げ 15. 小型風力発電事業の現状と今後の動き - 日本の市場規模 16. 世界における風力発電の市場規模
- 巨大メーカーによる熾烈な競争 17. 日本における風力発電の市場規模
- 期待される浮体式の技術革新とコスト 18. 風力発電事業における日本企業の強み
- 部品・素材技術の可能性 19. 風力発電事業の展開における留意点
- 経済性評価と建設コスト、地元合意 20. 風力発電について日本企業がとるべき戦略
- 東京オリンピック後のチャンス |
|---|---|
- 質疑応答 □

■2名同時申込みで1名分無料■
(1名あたり定価半額の22,000円)

※2名様ともE-Mail案内登録をいただいた場合に限り。 ※他の割引は併用できません。
※同一法人内(グループ会社でも可)による2名同時申込みのみ適用いたします。
※3名様以上のお申込みの場合、左記1名あたりの金額で受講できます。
※受講券、請求書は、代表者にご郵送いたします。
※請求書および領収書は1名様ごとに発行可能です。(通信欄に「請求書1名ごと発行」と記入ください。)

※講師、プログラムの内容が変更になる場合もございます。最新の情報はHPにてご確認ください。※申込用紙が複数枚必要な場合等は、本用紙をコピーしてお使いください。

セミナー申込用紙 A210715 (風力発電) お申し込みには会員の事前登録が必須となります

会社名 団体名			
部署			
役職	〒		
ふりがな	住所		
氏名			
TEL	FAX		
E-mail	※申込みに関係する連絡に使用するため、可能な限りご記入ください。		

※太枠の中をご記入下さい。 ※□にチェックをご記入ください。
※E-mailアドレスまたはFAX番号を必ずご記入下さい。

今後のご案内	
<input type="checkbox"/> E-mail希望・登録済み	E-Mail案内登録価格 を適用いたします。 (E-mailアドレス必須)
<input type="checkbox"/> 郵送希望・登録済み	
<input type="checkbox"/> 希望しない	
お支払方法	
<input type="checkbox"/> 銀行振込 (振込予定日 月 日)	
<input type="checkbox"/> 現地現金払い	<input type="checkbox"/> 現地カード払い
通信欄	
<input type="checkbox"/> 【会場受講】希望	
<input type="checkbox"/> 【WEBセミナー受講】希望	

●受講料について
「2名同時申込みで1名分無料」については上記の注意事項をお読みください。
●お申込みについて
申込用紙に必要事項をご記入のうえ、FAXでお申込みください。
また、当社ホームページからでもお申込みいただけます。
お申込みを確認次第、請求書・受講券・会場案内図をお送りします。
●お支払いについて
受講料は、銀行振込(原則として開催日まで)、もしくは当日現金にてお支払いください。
銀行振込の場合、原則として領収書の発行はいたしません。
振込手数料はお客様がご負担ください。

●個人情報の取り扱いについて
ご記入いただいた個人情報は、事務連絡・発送の他、情報案内等に使用いたします。
詳しくはホームページをご覧ください。
●キャンセル規定
開催日から逆算(営業日:土日・祝祭日を除く)いたしまして、
・開催7日前以前でのキャンセル: キャンセル料はいただきません。
・開催3~6日前でのキャンセル: 受講料の70%
・開催当日~2日前でのキャンセル: 欠席: 受講料の100%
※ご注意※ 参加者が最少催行人数に達しない場合など、事情により中止になる場合がございます。

サイエンス & テクノロジー
研究・技術・事業開発のためのセミナー/書籍
サイエンス&テクノロジー株式会社
TEL 03-5733-4188 FAX 03-5733-4187
〒105-0013
東京都港区浜松町1-2-12 浜松町F-1ビル7F
https://www.science-t.com